

# 交通安全教室

今日は今年度2回目の交通安全教室。歩道での歩き方や横断歩道の渡り方など、丁寧に教えていただきました。

そして・・・指導員さんから最後の質問。「ちゃんとチャイルドシート・ジュニアシートに座っていますか？」と聞かれ、半分しか手が上がらなかった子どもたち。質問の意味が分からなかったこともあると思いますが、ちょっと心配な割合に「大丈夫？」と心配される場面も・・・。子どもたちにも約束として伝えていきますので、これを機に見直してみてくださいね！！



かっこうさんはお話の後、小学校への練習として、傘の扱い方や道路の渡り方の実践を行いました。今は保護者の送迎で登園している子どもたちですが、4月からは自分で歩かなくてはなりません。また、傘をさして歩くことにも慣れておく必要があります。そこでの約束を一部載せておきますね。

- ① 傘はさしているとき以外、必ず下を向ける  
(さす際も下を向けて開くようにする)
  - ② ジャンプ式でも手を添えて、勢いよく開かないようにする
  - ③ 傘をさしながら横断する場合は、傘を高く上げる
  - ④ 小さな道でも必ず前後左右を確認して渡る
  - ⑤ 信号が青になってもすぐに渡らず、確認してから渡る
  - ⑥ 歩道(白線)の中でもなるべく隅を歩くようにする
  - ⑦ 遊びながら歩かない
- などなど

ぜひ、意識して声をかけてみてください。



↑ お話はよく聞いて理解していた子どもたちですが、実際に渡ってみると自分で確認するという意識が無かったり、止まらず渡ろうとしたり・・・小さな危険がたくさん見られました。今まではお家の人や先生などの大人が常に守ってくれていましたが、今後はそれが無くなってしまいます。子どもたちにも話をしましたが、自分の命を守るためにも、就学までにたくさん歩く練習をしてみてください。